

Create!Form V11
11.2.2 アップデートパッチ
リリースノート

2022年7月15日
インフォテック株式会社
<https://www.createform.jp/>
Copyright (C) 1993-2022 Infotec, Inc.

11.2.2 アップデートパッチは、Create!Form V11 環境へ導入適用することにより、機能の追加、問題点の改善を行うことができます。

以下に、アップデートパッチの導入方法と修正内容について説明します。

***** 目次 *****

0. 事前作業
1. 導入(アップデート)方法
2. 追加機能
3. 修正内容

0. 事前作業

RemoteObject、Magicfolder、Magicfolder Plus製品のアップデートを行う際は、事前にサービス(デーモン)の停止とストレージのバックアップを行ってください。

□Windows製品

1. 「コントロールパネル」-「管理ツール」-「サービス」を起動します。
2. 以下のサービスが実行中の場合は停止します。
 - ・ Create!Form Commons Container Service V11
 - ・ Create!Form Storage Service V11
3. (ユーザーデータフォルダ)¥storageを任意のフォルダへコピーしてバックアップします。
フォルダ例 : C:¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥var¥storage

□Linux/UNIX製品

1. 以下のコマンドにてサービス(デーモン)「cfccd11」を停止します。
service cfccd11 stop
2. 以下のコマンドにてサービス(デーモン)「cfmongod11」を停止します。
service cfmongod11 stop
3. (導入ディレクトリ)/var/storageを任意のディレクトリへコピーしてバックアップします。
ディレクトリ例 : /opt/createv11/var/storage

1. 導入(アップデート)方法

本アップデートパッチの導入方法はプラットフォーム、製品別に異なります。

□Windows製品

1. アップデートパッチ(cf1122_up_win.exe)をダブルクリックして実行してください。
2. インストーラの指示に従ってください。
3. RemoteObject、Magicfolder、Magicfolder Plus製品をご使用になる場合は以下のサービスを開始してください。
 - ・ Create!Form Storage Service V11
 - ・ Create!Form Commons Container Service V11サービスが正常に開始できた場合は事前作業でコピーしたバックアップのフォルダは不要ですので削除していただいても問題ありません。

※注意

アップデートパッチをインストールするためには、Create!Form V11製品がWindows環境に導入されている必要があります。
アップデートには、Administrator権限が必要となります。

※ライセンスパスワードについて

既に設定されたライセンスパスワードは、この導入によって変更されることはありません。(ライセンスパスワードの再設定は必要ありません。)

※手順3にてCreate!Form Storage Service V11の開始に失敗する場合はアップデートパッチの導入時に何らかの問題が発生した可能性があります。アップデートパッチの導入を再試行するか、以下の手順でストレージの復旧を行ってください。

1. 事前作業でバックアップしておいたストレージのフォルダを現在のストレージのフォルダと差し替えます。
2. アップデートパッチ導入前に使用していたバージョンのフルインストーラー(またはフルインストーラーとパッチ)を実行してアップデートパッチ導入前のバージョンに戻します。
3. 以下のサービスが開始できることを確認します。
 - ・ Create!Form Storage Service V11

- ・ Create!Form Commons Container Service V11
4. 保守サポート窓口までご連絡ください。

□Linux/UNIX製品

該当するOSのアップデートパッチ(例: ccast1122_up_linux_x64.tar.gz)をご使用のLinux/UNIXシステム上のCreate!Form V11製品導入ディレクトリへ抽出復元コピーしてください。

以下のRemoteObject、Magicfolder、Magicfolder Plus製品のサービス(デーモン)用パッチは、Linux・UNIX環境の/etcディレクトリ直下へ抽出復元コピーしてください。
(適用はroot権限が必要です。)

- ・ cfmf1122_daemon_up_linux_x64.tar.gz
- ・ cfmfplus1122_daemon_up_linux_x64.tar.gz
- ・ cfro1122_daemon_up_linux_x64.tar.gz

また、パッチ適用後にサービス(デーモン)の再登録と起動を行ってください。

```
# chkconfig --add cfmongod11
# chkconfig --add cfccd11
# service cfmongod11 start
# service cfccd11 start
```

サービス(デーモン)が正常に起動できた場合は事前作業でコピーしたバックアップのディレクトリは不要ですので削除していただいても問題ありません。

※ライセンスパスワードについて

既に設定されたライセンスパスワードは、この導入によって変更されることはありませんので、ライセンスパスワードの再設定は必要ありません。

※cfmongod11の起動に失敗する場合はアップデートパッチの導入時に何らかの問題が発生した可能性があります。アップデートパッチの導入を再試行するか、以下の手順でストレージの復旧を行ってください。

1. 事前作業でバックアップしておいたストレージのディレクトリを現在のストレージのディレクトリと差し替えます。
2. アップデートパッチ導入前に使用していたバージョンのフルインストーラー(またはフルインストーラーとパッチ)を使用してアップデートパッチ導入前のバージョンに戻します。
サービス(デーモン)もアップデートパッチ導入前のバージョンに戻します。
3. サービス(デーモン)の再登録と起動ができることを確認します。

```
# chkconfig --add cfmongod11
# chkconfig --add cfccd11
# service cfmongod11 start
# service cfccd11 start
```

4. 保守サポート窓口までご連絡ください。

2. 追加機能

本アップデートパッチを適用すると、V11製品の内容に対して以下の機能が追加されます。

【11.1.0】

◆入力フォーム機能追加

入力フォームはHTMLファイル上に設けられた入力フォームに対してテキスト入力や選択といったユーザとHTMLファイル間の対話を可能にするインタラクティブ(対話)機能です。Screenランタイムでは、入力フォーム機能を実装するためのオブジェクトを含むHTMLファイルの出力を行うことができます。
入力フォーム機能はGoogle Chrome 等のブラウザ上で動作します。

◆単一出力モードとツールバー出力機能追加

Screenランタイムにおいて、従来の次ページを下に連続して描画していく表示に加えて、各ページを分割して表示する単一出力モードと閲覧機能の向上のためのツールバー出力機能を追加しました。
単一出力モードを利用することで大量ページのHTML帳票の閲覧を高速に行うことができると共に、ツールバーを利用して直感的にページ表示を制御(ページ送り、拡大縮小、全体表示)する事ができます。

◆Expageランタイムの追加

Microsoft Excel(.xlsx) で設計した帳票テンプレート上の変数に対して、データソースから取得したデータを設定して、Excel(.xlsx) ファイルを出力するランタイム製品が追加されました。

【11.1.1】

◆新元号設定の追加

新たに制定される元号名とその開始日を設定する機能を追加しました。

<元号出力の対象となる機能>

データ編集 - 編集種別「日付」- 和暦表示 (全ランタイム共通)
入力フォーム - フォーマット[日付]-[日付の表記方法] (Screenランタイム)

※これらの機能の詳細については、製品付属のオンラインマニュアルをご覧ください。

◆Excelプロパティ設定の追加 (Expageランタイム)
マネージャのジョブプロパティ画面から、以下のExcelのプロパティ情報を設定する機能を追加しました。

- <Excelプロパティ>
- ・タイトル
 - ・サブタイトル
 - ・作成者
 - ・管理者
 - ・会社名

◆データ編集「日付」編集にスペース桁揃えを追加
データ編集の編集種別「日付」において、日付の表示桁をスペースで揃える機能を追加しました。

例)
2018/ 8/ 3 ← スペースで桁揃え
2018/12/31

◆Castランタイムが出力するPDFファイルを印刷に適した構文で出力する設定を追加しました。

実行オプション: -fts
(表オブジェクトを利用した帳票に対して有効となります。)

※) 本実行オプションを設定すると、PDFファイルの生成速度は低下することがあります。

【11.1.2】

◆マクロを含むExcelファイルへの対応 (Expageランタイム)
マクロを含むExcelファイル (.xlsm) をExpage用ジョブのテンプレートファイルとして利用できるようになりました。

◆入力フォームの計算機能の拡張 (Cast/Screenランタイム)
マルチフォーム帳票において、異なるフォームに存在する入力フォームオブジェクト同士の計算が行えるようになりました。

【11.2.0】

◆Webクライアント印刷 - クロスブラウザ対応
従来のWebクライアント印刷は、CWebClient.ocx (ActiveX) を利用するためブラウザはInternet Explorer限定となっておりましたが、クロスブラウザ版では、ActiveXを利用しない手法により、ChromeやEdge (IEも可) といった任意のブラウザでの利用が可能となりました。

- <Webクライアント印刷の機能>
- ・PDF 非表示印刷 (Castランタイム)
 - ・ブラウザ任意指定印刷 (PrintStageWeb/WebClientランタイム)
 - ・各セキュリティ印刷

※これらの機能の詳細については、製品付属のオンラインマニュアルをご覧ください。

◆環境設定バックアップ機能の追加 (Magicfolder)
監視フォルダ設定などの環境設定のバックアップやリストアに対応しました。

【11.2.1】

◆テキストボックスの数値、パーセントフォーマットに小数点以下の桁数で設定している桁数まで0埋めする設定を追加しました。 (Cast/Screenランタイム)

◆テキストボックスの日付フォーマット設定時に値のクリアボタンが表示されるようになりました。 (「直接入力を許可する」設定でない際に表示されます。)
(Screenランタイム)

3. 修正内容

本アップデートパッチを適用すると、V11製品の内容に対して次のような点が改善されます。

【11.0.1】

1. フォント置き換え設定の不具合 (Design)
2. ジョブの印刷詳細設定の不具合 (Design)
3. 表オブジェクトの丸コーナー設定の不具合 (Design)
4. 文字コードをUTF-16に設定した際のXMLデータ表示の不具合 (Design)
5. マルチフォーム帳票におけるCSV自動マッピングの不具合 (Design)
6. 一括編集(「領域外のデータを削除する」設定)の不具合 (Design)
7. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合 (MF/MF+)
8. RemoteObjectの不具合 (RO)

【11.1.0】

9. Designマネージャ関連の不具合	(Design)
10. Formエディタ関連の不具合	(Design)
11. Datamapエディタ関連の不具合	(Design)
12. フォントマネージャ関連の不具合	(Design)
13. QDFエディタ関連の不具合	(Design)
14. Excelファイルのインポート関連の不具合	(Design)
15. ログビューアからログファイルが開けなくなる不具合	(Design)
16. テキストエディタの置換ダイアログの不具合	(Design)
17. 帳票仕様書作成の不具合	(Design)
18. ログが改行されてしまう不具合	(Design)
19. 複合表の繰り返しキー利用時の表連携の不具合	(ランタイム)
20. 表のセルに色条件を設定した際の不具合	(ランタイム)
21. 集計ブロックのみ出力されるページのデータ取得位置の不具合	(ランタイム)
22. 表連携キーと表の行数固定の設定時の表示不具合	(ランタイム)
23. TIFFファイル出力不具合	(ランタイム)
24. 集計設定エラーが発生する不具合	(ランタイム)
25. 表オブジェクトのタイトルブロック、ラベルブロック出力不具合	(ランタイム)
26. JPEGファイルを指定してランタイム実行する際の不具合	(ランタイム)
27. .NetAPIでSQLクエリ指定時の不具合	(.NetAPI)
28. PDF変数を使用した時にエラーコードが出力されない不具合	(Screen)
29. 固定テキストに埋め込みフォント設定時の実行不具合	(Cast)
30. マーク変数が出力されない不具合	(Cast)
31. 表オブジェクトの集計ブロックの計算値表示不具合	(Cast)
32. マルチデータソースのユニット飛ばし時の出力不具合	(Cast)
33. Rpxファイルを指定したCast実行の不具合	(Cast)
34. PDFセキュリティとPDF/X同時設定時の不具合	(Cast)
35. Secファイルが存在しない場合のCast実行の不具合	(Cast)
36. 動的オブジェクトが描画されない不具合	(Cast)
37. Screenランタイムのサブフォーム表示に関する不具合	(Screen)
38. セルに自動改行とデータ編集を設定した際の不具合	(Screen)
39. マーク変数複数行出力時の回転設定不具合	(Screen)
40. 表の出力文字列がずれる/切れる不具合	(PrintStage)
41. 固定テキストの文字間隔が詰まって描画される不具合	(PrintStage)
42. 固定イメージ画像の画質が劣化して表示される不具合	(PrintStage)
43. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(2)	(MF/MF+)
44. その他、Designのエディタ関連の不具合修正[11.1.0]	

【11.1.1】

45. Designマネージャ関連の不具合(2)	(Design)
46. Formエディタ関連の不具合(2)	(Design)
47. Datamapエディタ関連の不具合(2)	(Design)
48. フォントマネージャの不具合	(Design)
49. 仕様書出力機能関連の不具合	(Design)
50. Webクライアント印刷関連の不具合	(Webクライアント印刷)
51. XMLデータソース利用時に空ページが出力される不具合	(ランタイム)
52. 動的オブジェクトや表連携設定したテキストオブジェクトの不具合	(ランタイム)
53. 表オブジェクトのデータ編集で先頭に半角スペースが入らない不具合	(ランタイム)
54. 複合表のレコードブロック下線の出力が不正となる不具合	(ランタイム)
55. データ編集を利用している帳票における速度改善	(ランタイム)
56. 和暦初年表示の互換設定の追加	(ランタイム)
57. 入力フォーム(テキスト)の文字列が欠ける不具合	(Cast)
58. 複数ページのPDFをPDFオブジェクト/PDF変数で結合した際の不具合	(Cast)
59. QDFによる外字自動出力が有効にならない不具合	(Print)
60. 「旧来方法の出力位置設定」設定時のデータ編集の不具合	(Print)
61. PostScriptのフッタ情報にフォーム名が出力されない不具合	(Print)
62. マルチフォームでの入力フォーム出力の不具合	(Screen)
63. 入力フォームの全ページ集計の不具合	(Screen)
64. 入力フォームのカレンダー表示の不具合	(Screen)
65. バーコード変数に不正な文字列を設定した際の不具合	(Screen)
66. セット帳票のページリセットオプション利用時の不具合	(Screen)
67. Expageランタイム関連の不具合	(Expage)
68. 倍率指定メソッドにて任意の倍率指定が有効にならない不具合	(JavaAPI)
69. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(3)	(MF/MF+)
70. RemoteObjectの不具合(2)	(RO)
71. その他、Designのエディタ関連の不具合修正[11.1.1]	

【11.1.2】

72. Designマネージャ関連の不具合(3)	(Design)
73. Formエディタ関連の不具合(3)	(Design)
74. Datamapエディタ関連の不具合(3)	(Design)
75. 仕様書出力機能関連の不具合	(Design)
76. ログビューアの資源ファイルアーカイブが失敗する不具合	(Design)
77. バーコードを含んだ帳票でコアダンプが発生する不具合	(ランタイム)
78. ログのローテーションを設定した際の不具合	(ランタイム)
79. イメージ/イメージ変数のJPEG画像出力の不具合	(ランタイム)
80. 「日付(和暦)」データ編集の初年度表示の不具合	(ランタイム)
81. DBデータソース利用時の不具合	(ランタイム)
82. Unicodeデータ利用時のデータ長制限に関する不具合	(ランタイム)
83. 表オブジェクトの集計値出力の不具合	(Cast)
84. Printランタイム関連の不具合	(Print)
85. Screenランタイム関連の不具合	(Screen)

86. Expageランタイム関連の不具合	(Expage)
87. Webクライアント印刷関連の不具合(2)	(Webクライアント印刷)
88. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(4)	(MF/MF+)
89. RemoteObjectの不具合(3)	(RO)
90. その他、Designのエディタ関連の不具合修正[11.1.2]	
【11.2.0】	
91. Designマネージャ関連の不具合(4)	(Design)
92. Formエディタ関連の不具合(4)	(Design)
93. Datamapエディタ関連の不具合(4)	(Design)
94. QDFエディタ関連の不具合(2)	(Design)
95. TIFFファイル出力不具合(2)	(ランタイム)
96. 表オブジェクトのタイトルブロック出力の不具合	(ランタイム)
97. 表オブジェクトの下線出力の不具合	(ランタイム)
98. Castランタイム関連の不具合	(Cast)
99. Screenランタイム関連の不具合(2)	(Screen)
100. Expageランタイム関連の不具合(2)	(Expage)
101. Webクライアント印刷関連の不具合(3)	(Webクライアント印刷)
102. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(5)	(MF/MF+)
103. RemoteObjectの不具合(4)	(RO)
104. その他、Designのエディタ関連の不具合修正[11.2.0]	
【11.2.1】	
105. 表の結合したセルに色条件を設定した際の不具合	(ランタイム)
106. イメージ変数で解像度設定がないJPEG画像を利用した際の不具合	(ランタイム)
107. Castランタイム関連の不具合(2)	(Cast)
108. Screenランタイム関連の不具合(3)	(Screen)
109. Expageランタイム関連の不具合(3)	(Expage)
110. Webクライアント印刷関連の不具合(4)	(Webクライアント印刷)
111. .NetAPIでSQLクエリ指定時の不具合	(.NetAPI)
112. 動的オブジェクトのリンク先テキスト変数名表示の不具合	(Design)
113. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(6)	(MF/MF+)
114. RemoteObjectの不具合(5)	(RO)
【11.2.2】	
115. Formエディタの不具合(5)	(Design)
116. 仕様書出力機能関連の不具合(2)	(Design)
117. Windows OSが再起動されてしまう事象の改善	(ランタイム)
118. OpenJDK脆弱性対応 (JavaVMのアップデート)	(MF/MF+/RO/Webクライアント印刷)
119. 表オブジェクトのセルに改行指定文字が連続した場合の不具合	(ランタイム)
120. 表オブジェクトのキータイトルのデータが誤って出力される不具合	(ランタイム)
121. データ編集(%)の表示が不正となる不具合	(ランタイム)
122. OSコマンドインジェクション対応	(JavaAPI)
123. Castランタイム関連の不具合(3)	(Cast)
124. Screenランタイム関連の不具合(4)	(Screen)
125. Expageランタイム関連の不具合(4)	(Expage)
126. Webクライアント印刷の不具合(5)	(Webクライアント印刷)
127. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(7)	(MF/MF+)
128. RemoteObjectの不具合(6)	(RO)

また、以下のオンラインマニュアルが更新されています。

【11.0.1】

- ・インストール/エラーコード一覧/制限事項
- ・フォント
- ・インポート
- ・PDF出力設定
- ・API
- ・多言語出力
- ・HTML出力設定

【11.1.0】

- ・インストール/エラーコード一覧/制限事項
- ・基本操作/チュートリアル
- ・画像
- ・入力フォーム
- ・フォント
- ・Webクライアント印刷
- ・PDF出力設定
- ・バージョンアップ
- ・ログ出力
- ・帳票仕様書
- ・API
- ・コーディングサンプル
- ・テスト実行
- ・フォント置換
- ・HTML出力設定
- ・Excel出力設定

【11.1.1】

- ・インストール/エラーコード一覧/制限事項

- ・ グラフ
- ・ 入力フォーム
- ・ データ編集
- ・ 印刷設定
- ・ Webクライアント印刷
- ・ API
- ・ コーディングサンプル
- ・ HTML出力設定
- ・ Excel出力設定

【11.1.2】

- ・ インストール/エラーコード一覧/制限事項
- ・ 基本操作/チュートリアル
- ・ グラフ
- ・ 入力フォーム
- ・ 外字
- ・ Formエディタの操作
- ・ インポート
- ・ データマップエディタの操作
- ・ データ編集
- ・ 帳票仕様書
- ・ API
- ・ HTML出力設定
- ・ Excel出力設定

【11.2.0】

- ・ インストール/エラーコード一覧/制限事項
- ・ 基本操作/チュートリアル
- ・ バーコード
- ・ グラフ
- ・ 表組
- ・ 入力フォーム
- ・ インポート
- ・ マルチフォーム
- ・ Webクライアント印刷
- ・ コーディングサンプル
- ・ リソースプロパティ変更機能
- ・ Excel出力設定

【11.2.1】

- ・ インストール/エラーコード一覧/制限事項
- ・ 入力フォーム
- ・ Webクライアント印刷

個々の説明については、以下を参照してください。

1. フォント置き換え設定の不具合

フォントマネージャによるフォント置き換え設定を行った際の以下の不具合を修正しました。

- ・ 動的オブジェクトに設定されたテキストオブジェクトのフォントをCastの埋め込みフォントに置き換え設定すると、フォームファイル保存時にFormエディタが強制終了する不具合
- ・ 動的オブジェクトに設定されたテキストオブジェクトの位置合わせ設定に「中央」または「右」が設定されていると、テキストが正しい表示位置に出力されない不具合
- ・ PrintのフォントをFutoMinA101-Bold-RKSJ-H(V)、FutoGoB101-Bold-RKSJ-H(V)フォントに置き換え設定すると、PrintStageの動的オブジェクト、表連携設定されたテキストが太字で表示される不具合
- ・ 欧文書体フォントに対して、PrintStageのフォント置き換えが有効とならない不具合
- ・ MSゴシックフォントに対して、Screenのフォント置き換えが有効とならない不具合

2. ジョブの印刷詳細設定の不具合

ジョブの印刷詳細設定を行う際、PPDファイルを指定すると設定ダイアログが強制終了することがある不具合を修正しました。

3. 表オブジェクトの丸コーナー設定の不具合

表オブジェクトの丸コーナー設定を行った際の以下の不具合を修正しました。

- ・ レコードブロックのみで背景色のみが設定された表オブジェクトにおいて、正しく丸コーナーが描画されない不具合
- ・ Printにおいて、最大半径を設定するとPostScriptエラーとなる不具合

- ・丸コーナー設定後に列を追加すると、Formエディタ上の丸コーナーが正しく描画されない不具合

4. 文字コードをUTF-16に設定した際のXMLデータ表示の不具合

マネージャの環境設定の「文字コードの設定」をUTF-16に設定すると、XMLデータファイルが存在する作業ディレクトリを表示する際に、マネージャが強制終了する不具合を修正しました。

5. マルチフォーム帳票におけるCSV自動マッピングの不具合

マネージャのCSV自動マッピング機能を利用し、マルチフォーム帳票の自動マッピングを行うと、フォーム選択画面でデータマップファイルが見つからないエラーが発生する不具合を修正しました。

6. 一括編集(「領域外のデータを削除する」設定)の不具合

Formエディタにおいて、テキスト変数の「領域外のデータを削除する」が設定されたテキスト変数と設定されていないテキスト変数を複数選択し、一括編集にてプロパティを編集すると、選択中のテキスト変数の中で最もオブジェクト番号が小さいオブジェクトの「領域外のデータを削除する」設定がその他のオブジェクトにも反映されてしまう不具合を修正しました。

7. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・パラメータが実行後やエラー処理で正しく展開されない不具合
- ・警告発生時に処理を中断するをクリックした際に表示されるメッセージが正しくない不具合
- ・出力先プリンタにて「default」や「PRT1」～「PRT99」といったCreate!Formプリンタ設定が指定できない不具合
- ・サービスが停止している場合に監視フォルダの新規登録、状態変更、削除ができない不具合
- ・ルール(ファイル名/先頭行/アノテーション)の「プリンタ」が有効とならない不具合
- ・データ分割フィルタ「条件値と一致する毎に分割する」で「分割ファイル名」に「キー項目名」を選択すると「-2201」や「-1195」エラーが発生する不具合
- ・プリンタがインストールされていない環境に製品をインストールすると、プリンタ選択コンボボックスの表示内容が不正となる不具合
- ・ルールで指定したパラメータ「cf. opt. o」が有効とならない不具合

■Magicfolderのみに該当する不具合

- ・restartコマンドでサービスの再起動の動作が行われない不具合
- ・V10のMagicfolder設定ファイルが正しくインポートされない不具合
- ・V10.03以前の設定ファイルをインポートした際に、ルールに指定した連続した区切り文字が扱えない不具合

■Magicfolder Plusのみに該当する不具合

- ・実行履歴で履歴を消去すると、すべての監視フォルダの履歴が消去される不具合(MF+)
- ・フィルタプログラムにおいてエラーが発生した際、実行履歴の終了コードが常に「0」になる不具合
- ・監視フォルダ画面と実行履歴画面に、アクセス権限に関わらず登録されている全ての監視フォルダが表示される不具合
- ・ログイン設定画面で設定を変更すると、操作履歴画面の対象と内容が空で登録される不具合
- ・IE11ブラウザを利用した場合、ジョブプロパティ画面上の実行ボタンからジョブを正しく実行できない不具合
- ・Windows10に付属のIE11ブラウザを利用して監視フォルダ画面を表示すると、監視フォ

ルダ情報ボタンが正しい位置に表示されない不具合

- ・拡張オプションで「-ps」「-pe」「-pse」を指定した際に、ジョブプロパティ画面に正しいページ数が反映されない不具合
- ・自動実行で出力先が「ステータスが印刷不可のプリンタ」の場合、ジョブが登録されない不具合
- ・実行履歴画面でユーザを「自動実行」で絞り込み、ジョブの一括選択からジョブを選択して再実行しても再実行されない不具合
- ・監視フォルダ設定に拡張オプションを設定しても、ジョブに反映されない不具合
- ・ユーザインポート機能でインポートしたユーザはユーザIDによる絞り込みができない不具合
- ・Firefoxブラウザを利用した場合、表示項目登録画面のパラメータが正しく表示されない不具合
- ・複数の監視フォルダを利用した際、実行履歴が実行日時で正しくソートされない不具合

8. RemoteObjectの不具合

RemoteObjectにおける以下の不具合を修正しました。

- ・restartコマンドでサービスの再起動の動作が行われない不具合

9. Designマネージャ関連の不具合

Designマネージャにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ファイルリストモードで[ジョブの更新]を行い、その後Formファイルを保存すると表オブジェクトを含むFormファイルが破損する不具合
- ・[ジョブユニットのプロパティ]-[印刷詳細]-[コメント設定]にUnicode文字が入力できてしまう不具合
- ・「エクスプローラで開く」で作業ディレクトリと同名のbatファイルが実行される不具合
- ・ファイルリストモードでFormファイルを十字キー(↑↓)でファイルを切り替えた際に右側のプレビュー画像が切り変わらない不具合
- ・実行コマンドライン長が256を超えるジョブの再実行すると強制終了が発生する不具合
- ・プレビューモードで作業ディレクトリ以外のフォルダのエリアを右クリックすると強制終了が発生する不具合
- ・ファイルリストモードでFormファイルのリネーム時に、hseファイルとcvgファイルがリネームされない不具合
- ・ジョブの再実行時にエラーが発生すると、メッセージが文字化けする不具合
- ・ジョブリストモードで「F2」キーで帳票名を編集し帳票名を空にして保存できてしまう不具合
- ・XMLデータソースを利用したジョブのテストデータ作成を行うとエラーが発生する不具合
- ・[編集]-[バックアップ]-[参照]、[環境]-[バックアップ]-[参照]押下時に開かれるフォルダが常にユーザデータフォルダ直下のbackupフォルダになる不具合
- ・一部の環境において、マネージャ起動時に強制終了が発生する不具合
- ・ジョブプロパティからジョブファイル名をリネームする際、制限値以上の文字列を設定できてしまう不具合
- ・実行ダイアログからPrintランタイムのプレビューを行うとエラーが発生する不具合
- ・ランタイム製品のみインストールしている環境で、ファイルリストモードを使用すると強制終了が発生する不具合

10. Formエディタ関連の不具合

Formエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・[種別変換]において、変数オブジェクトと固定オブジェクトを相互に変換すると不要な設定が有効になる不具合
- ・オブジェクトの変数名、記述に制限値以上の値を設定できてしまう不具合

- ・Windows10環境でファイルの読み込み時、保存時に警告メッセージが表示される不具合
- ・複数のFormファイルをドラッグ&ドロップで開くと強制終了が発生する不具合
- ・環境設定の[オプション2]タブの外部エディタに516文字以上の値を設定すると強制終了が発生する不具合
- ・フォント選択コンボボックスで表示するフォントが設定した値と異なることがある不具合
- ・Formファイルの保存時にフォント取得に失敗すると発生する警告が文字化けする不具合
- ・マルチフォームの帳票を複数開いているとすべて保存時に警告が表示される不具合
- ・オブジェクトリストに表示される行間隔の値が正しく表示されない不具合
- ・同名の変数が複数存在するFormファイルを再保存するとマッピングが外れる不具合
(互換設定[旧来方式の出力位置設定])
- ・サブフォームとして利用するFormファイル名の大きい文字/小さい文字の差異のチェック機能が正しく動作しない不具合
- ・表オブジェクトのセルの列幅を調整した際に強制終了が発生する不具合
- ・固定イメージオブジェクトが1000個以上あるFormファイルを開くと不要なメッセージが表示される不具合
- ・テキスト変数「@游明朝」「@游ゴシック」を指定して保存を行うと、警告「1730」が発生する不具合
- ・表オブジェクトを含むフォームをファイルリストモードで開き再保存すると表オブジェクトの終端位置が変更される不具合
- ・表オブジェクトにマッピングしたDBカラム名に.(ドット)が含まれると、Formファイルの再保存でマッピング情報が削除される不具合
- ・オブジェクトリストから変数名を変更する際に31文字以上入力できない不具合
- ・表オブジェクトを削除した際に、オブジェクトの表連携設定が解除されないことがある不具合

===== 11. Datamapエディタ関連の不具合 =====

Datamapエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・データマップ編集の変数インポート画面でダイアログの余白をクリックするとメッセージが表示される不具合
- ・ランタイムで利用する内部変数名が表示される不具合

===== 12. フォントマネージャ関連の不具合 =====

フォントマネージャにおける以下の不具合を修正しました。

- ・フォント名、フォントファイル名にそれぞれ34文字、64文字の文字数制限を追加しました。
- ・置換設定の対象とされているフォントの方向を変更するとFormエディタ保存時に強制終了が発生する不具合
- ・Webフォントを編集後にfont-family名指定フォントを編集すると、直前のWebフォント名が表示される不具合
- ・PDF埋め込みフォントの縦横変換で、ダイアログの番号表示が変わらない不具合

===== 13. QDFエディタ関連の不具合 =====

QDFエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・SECファイル選択画面で、ダイアログの余白をクリックすると警告メッセージが表示される不具合
- ・SECファイルを初期設定のファイル名のまま新規作成するとファイル名の拡張子が2重になる不具合
- ・コメント欄にUnicode文字を使用すると、再度開いた際に文字化けが発生する不具合
- ・コメント欄に制限値を超えた文字列が入力できてしまう不具合

- ・読み取り専用ファイルを開くと強制終了が発生する不具合

14. Excelファイルのインポート関連の不具合

Excelファイルのインポートにおける以下の不具合を修正しました。

- ・破損したExcelファイルをインポートすると強制終了が発生する不具合
- ・背景色や太字設定がインポートされないことがある不具合
- ・非表示列の内容がインポートされる不具合
- ・結合セルが読み取り範囲の境界に存在するとエラーが発生する不具合

15. ログビューアからログファイルが開けなくなる不具合

エラー時のみログを出力する設定の際に、ログビューアからログファイルが開けなくなる不具合を修正しました。

16. テキストエディタの置換ダイアログの不具合

Textエディタの置換ダイアログで「すべて置換」ボタンを押下しても現在位置以降のみ置換されてしまう不具合を修正しました。

17. 帳票仕様書作成の不具合

データタイプがTXTのジョブを選択し帳票仕様書を作成した際にデータタイプがバーコード変数となる不具合を修正しました。

18. ログが改行されてしまう不具合

エラー時のみログ出力する設定の際に、ログが不要に改行されてしまう不具合を修正しました。

19. 複合表の繰り返しキー利用時の表連携の不具合

複合表の繰り返しキー利用時、全ての表が出力されないページで、表連携「最終ページ」の出力が正常に出力されない不具合を修正しました。

20. 表のセルに色条件を設定した際の不具合

表セルに色条件を設定した際、そのセルのデータが空データの場合にバッファオーバーフローが発生する不具合を修正しました。

21. 集計ブロックのみ出力されるページのデータ取得位置の不具合

集計ブロックのみ出力されるページにおいて、通常マッピングされたセル(タイトルブロックやラベルブロック)に出力されるデータが、キーの先頭行のデータとなり、前ページのデータと異なってしまう不具合を修正しました。

22. 表連携キーと表の行数固定の設定時の表示不具合

表連携キーがある場合、表の行数固定を行うとフッタ位置に被ってしまう不具合を修正しました。

23. TIFFファイル出力不具合

TIFF画像の圧縮形式がFAXG3/G4の際に、画像の横サイズ(ピクセル)が8で割り切れる場合、ランタイムが強制終了することがある不具合を修正しました。(Windows/Linux/Unix)

24. 集計設定エラーが発生する不具合

集計対象データの後ろにスペースが含まれているとスペースの桁数が有効桁に含まれてしまい、集計エラーとなる不具合を修正しました。

25. 表オブジェクトのタイトルブロック、ラベルブロック出力不具合

各キーブレイク設定のブレイクが重なったタイミングで、タイトルブロックとラベルブロックが出力されない表が出力されることがある不具合を修正しました。

=====
26. JPEGファイルを指定してランタイム実行する際の不具合
=====

処理できないJpegファイルを指定してランタイムを実行すると、ランタイム実行終了まで、ファイルディスクリプタを使用し続けてしまう不具合を修正しました。

=====
27. .NetAPIでSQLクエリ指定時の不具合
=====

.NetAPIからSQLクエリ指定時、不正なテンポラリファイルが作成される不具合を修正しました。

=====
28. PDFオブジェクトやPDF変数利用時に警告が出力されない不具合
=====

Print、Stage、Screenランタイムにおいて、PDFオブジェクトやPDF変数を利用した帳票を実行した際に、ランタイム警告が出力されない不具合を修正しました。

=====
29. 固定テキストに埋め込みフォント設定時の実行不具合
=====

Castランタイムにおいて、1024文字以上の文字列の固定テキストを埋め込みフォント設定すると強制終了が発生する不具合を修正しました。

=====
30. マーク変数が出力されない不具合
=====

Castランタイムにおいて、AES128bit暗号化設定をした場合に、マーク変数(1と5)が表示されない不具合を修正しました。

=====
31. 表オブジェクトの集計ブロックの計算値表示不具合
=====

Castランタイムにおいて、フォーム設定で表オブジェクトの行間隔を「25」などの大きい値に設定し表の集計ブロックに流し込みを設定すると、集計ブロックに複数の集計値が表示される不具合を修正しました。

=====
32. マルチデータソースのユニット飛ばし時の出力不具合
=====

Castランタイムにおいて、集計ブロックを持つ表オブジェクトが定義されたユニットをデータソースの設定(0指定や0バイトデータ指定)で出力しない場合、PDFフォーマットエラーが発生する不具合を修正しました。

=====
33. Rpxファイルを指定したCast実行の不具合
=====

Castランタイムにおいて、Rpxエディタでフォント「MS明朝」に指定すると、PDFファイルが正しく生成されない不具合を修正しました。

=====
34. PDFセキュリティとPDF/X同時設定時の不具合
=====

Castランタイム(Linux/Unix版)において、PDF/X設定とPDFセキュリティ設定を同時に設定した際に、エラーチェックが行われない不具合を修正しました。

=====
35. Secファイルが存在しない場合のCast実行の不具合
=====

Castランタイムにおいて、qdfファイルで設定したsecファイルが存在しないと、強制終了が発生する不具合を修正しました。

=====
36. 動的オブジェクトが描画されない不具合
=====

Castランタイムにおいて、C:100 M:100 Y:100 K:0(黒)を設定した動的オブジェクトが出力されない不具合を修正しました。

=====
37. Screenランタイムのサブフォーム表示に関する不具合
=====

Screenランタイムにおいて、サブフォームオブジェクトの追加/削除が正しく反映されない不具合を修正しました。

=====
38. セルに自動改行とデータ編集を設定した際の不具合
=====

Screenランタイムにおいて、表セルの設定で表示制御が自動改行とデータ編集を設定すると、自動改行された各行にデータ編集が有効になってしまう不具合を修正しました。

=====

39. マーク変数複数行出力時の回転設定不具合

Screenランタイムにおいて、マーク変数を複数行出力した際に、2行目以降に対して回転設定が適用されなくなる不具合を修正しました。

40. 表の出力文字列がずれる/切れる不具合

PrintStageランタイムにおいて、表オブジェクトのセルに「領域外のデータを削除する」設定を行っている、セル内にデータが収まっているにも関わらず、データが削除されることがある不具合を修正しました。

41. 固定テキストの文字間隔が詰まって描画される不具合

PrintStageランタイムにおいて、固定テキストオブジェクトの文字間隔設定が「0.000」の場合、文字間隔が詰まって描画される不具合を修正しました。

42. 固定イメージ画像の画質が劣化して表示される不具合

PrintStageランタイムにおいて、固定イメージ画像の画質が劣化して表示される不具合を修正しました。

43. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合 (2)

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・監視フォルダのランタイム設定でプリンタに「default」を設定すると、監視フォルダ設定の一覧のプリンタ項目に「PRT0」と表示される不具合
- ・以下の画面で設定可能な「ファイル名からパラメータを取得」において、サンプルデータの拡張子がパラメータの項目として展開表示されている不具合

[監視フォルダ登録]-[ルール]
[監視フォルダ情報]-[ルール]

- ・監視フォルダ設定作成(新規作成、インポート)時に、印刷ランタイムの出力種別をファイルに設定すると、印刷時に両面設定が付加されてしまう不具合

■Magicfolderのみに該当する不具合

- ・FireFoxにて、ジョブプロパティ画面が正しく表示されない不具合
- ・表示設定のソート項目を変更した際の操作履歴が正しく登録されない不具合
- ・操作履歴のIDをクリックすると404エラーとなる不具合
(ジョブデータ修正定義/表示項目)
- ・ジョブデータ修正画面で、複数行のテキスト項目の表示が不正になる不具合
- ・実行モード「-」のジョブのジョブプロパティ画面に不要な情報が表示される不具合
- ・一般ユーザがユーザ情報画面より、自身の権限セットを変更できてしまう不具合
- ・操作履歴とログイン履歴が日付の昇順で表示されることがある不具合

44. その他、Designのエディタ関連の不具合修正 [11.1.0]

Design(開発環境)に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・Designマネージャ
- ・Formエディタ
- ・Datamapエディタ
- ・Textエディタ
- ・フォントマネージャ
- ・実行ダイアログ

45. Designマネージャ関連の不具合 (2)

Designマネージャにおける以下の不具合を修正しました。

- ・データファイルを別アプリで開いた状態でプロパティ画面を表示すると強制終了が発生

する不具合

- ・ Expage用ジョブのジョブユニットのプロパティ画面でフォーム名が文字化けする不具合
- ・ ジョブのプロパティ画面でEnterキーによる操作が有効でない不具合
- ・ ファイルリストモードでExcelファイルのコピー&ペーストが動作しない不具合
- ・ ジョブファイルのフルパスが130文字を超えると、ジョブファイルの更新処理が正しく動作しない不具合
- ・ データファイルを既存のファイル名にリネームしようとするとき予期しないエラーが発生する不具合
- ・ テストデータ作成機能において、出力ファイル名を260バイト以上にすると強制終了が発生する不具合
- ・ マルチフォーム形式のExpage用ジョブにおいて、ユニットプロパティ画面でDatamapファイルを追加するとエラーとなる不具合
- ・ ジョブユニットの作成ダイアログで存在しないユニットIDを指定できる不具合
- ・ Expage用のジョブにテーブル変数「先頭行を見出しに使用」を設定していると、テストデータ作成機能が正しく動作しない不具合
- ・ ファイルリストモードでDatamapファイルの新規作成を行うと、Datamapエディタの選択画面でFormファイルの参照ができない不具合
- ・ 印刷詳細設定画面のコメントに245バイト以上の文字列を設定すると強制終了が発生する不具合
- ・ 印刷詳細設定画面で作成するSPDファイル名が長くなると、設定したコメントがダイアログ上に読み込まれなくなる不具合
- ・ ファイルリストモードでFormファイルをリネームすると拡張子前にドットが二つ付く不具合
- ・ プレビューモードで複数のジョブを選択した場合、一部ジョブの選択を解除しても削除対象となってしまう不具合
- ・ JavaScript編集ダイアログにおいて、外部エディタを使用すると文字化けが発生する不具合
- ・ プレビューモードでExpage用ジョブを選択し、Enterを押下するとFormエディタが起動する不具合
- ・ ジョブリストモードでマルチフォームのジョブを選択している際、2ユニット目以降のフォームを表示した状態でDatamapエディタを開くと関連するデータマップが開かれない不具合
- ・ ファイルリストモードでデータマップを新規作成すると、dmpファイルの一部の情報が不正となる不具合
- ・ 入力フォームが含まれた帳票ジョブに対して、「ジョブの更新」を実行するとFormファイルが破損することがある不具合

===== 46. Formエディタ関連の不具合(2) =====

Formエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ カラーパレット設定の色の登録ダイアログにUnicode文字を使用すると、再度開いた際に文字化けが発生する不具合
- ・ オブジェクトリストからインライン入力に変数名にUnicode文字を設定できてしまう不具合
- ・ 同名ラジオボタンの書き出し値を同じ値に設定できてしまう不具合
- ・ 環境設定の字体と線種タブのフォントに、PSフォントや埋め込みフォントを設定し、Formファイルを保存すると強制終了が発生する不具合
- ・ 入力フォームオブジェクトに制限の31文字以上の変数名ができてしまう不具合
- ・ 回転を設定したオブジェクトを種別変換し、バーコード、バーコード変数に変換すると90度の倍数以外の回転が設定できてしまう不具合
- ・ 四角形オブジェクトの丸コーナーの半径にマイナス値が設定できてしまう不具合
- ・ 表オブジェクトのプロパティ設定において、レコードブロックの下線の線種に使用できない線種「なし」が表示されている不具合

- ・ JavaScript編集ダイアログにおいて、外部エディタを使用すると文字化けが発生する不具合
- ・ 別個にグループ化したオブジェクトがすべて同じグループとして扱われてしまう不具合
- ・ フォント情報が正しく取得できないの警告「1730」が発生すると、Formファイルを保存時に強制終了が発生する不具合

47. Datamapエディタ関連の不具合(2)

Datamapエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ Datamapエディタ (DB) からCSV出力した際に文字化けが発生する不具合
- ・ Expage用ジョブの編集の際、表オブジェクト関連の不要なメッセージが表示される不具合
- ・ Datamapエディタ (XML) において、Expage用ジョブの変数のデータ取得位置指定が設定できない不具合
- ・ 動的オブジェクト設定において、セット帳票で複数のフォームのテキスト変数をリンク先テキスト変数に設定することができない不具合
- ・ Expage用ジョブの再マッピングを行うと、Expage実行時にテーブル変数の値が正しく出力されない不具合
- ・ Datamapエディタ (DB) で、Expage用ジョブに対して、総ページ数を設定すると強制終了が発生する不具合
- ・ Datamapエディタ (XML) において、編集後、エディタの「×」ボタンで終了すると、dmxファイルが作成されない不具合
- ・ Datamapエディタ (XML) において、xmlファイル名に「&」が含まれる場合、正しく保存できない不具合
- ・ 入力フォームオブジェクトの変数インポート・削除が正しく行われぬ不具合
- ・ フォームビューアでオブジェクトをクリックするとエラーが発生する不具合

48. フォントマネージャの不具合

ランタイム種別がPrintの状態でフォントの編集を行うと強制終了が発生する不具合を修正しました。

49. 仕様書出力機能関連の不具合

仕様書出力機能における以下の不具合を修正しました。

- ・ 出力した仕様書 (Excel) を作成環境と異なる環境で開くと、帳票レイアウト画像が表示されない不具合
- ・ データ編集 (フリーフォーマット) の設定情報が出力されない不具合
- ・ 表連携しているテキスト変数に、表示内容-集計値の設定情報が出力されない不具合

50. PrintStageWeb/Clientを利用したWebクライアント印刷関連の不具合

PrintStageWeb/Clientを利用したWebクライアント印刷における以下の不具合を修正しました。

- ・ マルチデータソースを用いた帳票資源を実行すると、ランタイムが不正終了することがある不具合
(実行時のコマンドライン長が1024バイトを超えると発生します。)
- ・ イメージ変数のファイル名に日本語が含まれているとccdファイルが正しく解凍できずエラーとなる不具合
- ・ DBデータソースを利用した際に、ジョブファイル名が開けないエラーとなる不具合

51. XMLデータソース利用時に空ページが出力される不具合

XMLデータソースにて、XMLファイルの末尾にマッピングされていないタグがあると空ページが出力される不具合を修正しました。

52. 動的オブジェクトや表連携設定したテキストオブジェクトの不具合

動的オブジェクトや表連携設定したテキストオブジェクトにおける以下の不具合を修正しました。

- ・Printランタイムにおいて、表連携が設定されたテキストオブジェクトの描画領域がオブジェクトの文字列より小さい場合に、強制終了が発生する不具合
(修正を反映するには帳票資源の再保存が必要となります。)
- ・Castランタイムにおいて、テキストにUnicode文字が含まれる場合、PDFファイルが破損することがある不具合
- ・PrintStage、PrintStageWeb/Clientランタイムにおいて、テキストにUnicode文字が含まれる場合、複数行のテキストが重なって出力される不具合

53. 表オブジェクトのデータ編集で先頭に半角スペースが入らない不具合

表オブジェクトのデータ編集で、表示制御設定「自動改行」を選択した際に先頭に半角スペースを挿入するとトリムされてしまう不具合を修正しました。

54. 複合表のレコードブロック下線の出力が不正となる不具合

複合表において最後の表が出力されない場合、その上に表示される表のレコードブロック下線が最初の表のレコードブロック下線になってしまう不具合を修正しました。

55. データ編集を利用している帳票における速度改善

データ編集を利用している帳票において、Linux/Unixのランタイムにおける処理の見直しを行い実行速度の改善を実施しました。

56. 和暦初年表示の互換設定の追加

データ編集の「日付」-「和暦表示」-「先頭に元号(漢字)」を設定した際に、各元号の初年は【元年】と表示されますが、旧バージョンの【1年】表示で出力する為の互換設定を追加しました。

<互換設定>

[Windows]

[ユーザー設定(ユーザー)]フォルダ直下の「CreateV11.ini」ファイルに、以下のキーを追加します。

[Common]

DataEditFirstYear=1

<Linux/UNIX>

環境変数に「CREATE_DATAEDITFIRSTYEAR」に1を設定します。

例) export CREATE_DATAEDITFIRSTYEAR=1

また、設定はFormエディタのデータ編集登録ダイアログからも行うことができます。

57. 入力フォーム(テキスト)の文字列が欠ける不具合

Castランタイムにおいて、入力フォーム(テキスト)の領域高さが狭いと文字列の下が欠けてしまう不具合を修正しました。(フォントサイズと同じでも発生します。)

58. 複数ページのPDFをPDFオブジェクト/PDF変数で結合した際の不具合

複数ページ(大量)のPDFファイルをPDFオブジェクト/PDF変数で結合すると、生成後のPDFファイルのビューア表示や印刷が遅くなる不具合を修正しました。

59. QDFによる外字自動出力が有効にならない不具合

Printランタイムにおいて、XMLデータソース利用する際、QDFファイルの外字出力設定にて「自動外字出力」の設定を行っても外字が出力されない不具合を修正しました。

60. 「旧来方法の出力位置設定」設定時のデータ編集の不具合

Printランタイム(Linux/Unix版)において、Formエディタの「旧来方法の出力位置設定」設定時に、データ編集が有効とならない不具合を修正しました。

61. PostScriptのフッタ情報にフォーム名が出力されない不具合

Printランタイム(Linux/Unix版)において、PostScriptのフッタ情報にフォームファイル名が出力されない不具合を修正しました。

(出力結果には影響ありません。)

62. マルチフォームでの入力フォーム出力の不具合

Screenランタイムにおいて、余白設定の異なるマルチフォームで入力フォームを使用した際、入力フォームがずれて出力されてしまう不具合を修正しました。

63. 入力フォームの全ページ集計の不具合

Screenランタイムにおいて、Formファイルに「\$」などのHTMLでのエスケープが必要な文字が含まれていると、入力フォームの「全ページ集計を行う」が設定された計算が正しく動作しない不具合を修正しました。

64. 入力フォームのカレンダー表示の不具合

Screenランタイムにおいて、テキストボックスの日付フォーマットで表示されるカレンダーの初期表示月が、入力されている日付とずれてしまう不具合を修正しました。

65. バーコード変数に不正な文字列を設定した際の不具合

Screenランタイム (Linux/Unix版) において、バーコード変数にデータ編集を設定し不正なデータをマッピングして実行すると強制終了が発生する不具合を修正しました。

66. セット帳票のページリセットオプション利用時の不具合

Screenランタイムにおいて、セット帳票でページリセットオプション (-pr1) を設定すると総ページ数が不正となる不具合を修正しました。

67. Expageランタイム関連の不具合

Expageランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ Excelテンプレートに定義されていないグラフ変数がデータマップファイルに存在しマッピングされていると、ランタイム実行時にエラーが発生する不具合
- ・ データタイプがTXT形式でマルチデータソースの場合、グラフ変数に正しくデータが出力されない不具合
- ・ グラフ変数のグラフ種別で散布図とバブルチャートが出力されない不具合
- ・ 出力したExcelファイルが、Excel2013環境で正常に開けないことがある不具合
- ・ Linux環境でデータタイプがTXT形式の場合、画像変数が出力されない不具合
- ・ データタイプがDB形式の場合、グラフ変数で「行/列の切り替え」を設定した円グラフに正しくデータが出力されない不具合
- ・ 入力データ前後の半角スペースが出力されない不具合
- ・ 出力したExcelファイルをフォームインポート機能にてフォームファイルに変換すると、変数として出力された文字列が取り込まれない不具合
- ・ Excelテンプレートのページ設定で「印刷範囲」や「印刷タイトル」が設定されている場合、シート名に「(カンマ)」が含まれると、Excelファイルが正常に開けない不具合
- ・ Excelテンプレート上に配置したテーブル変数に対して、テーブル内の列挿入などの操作を行うと、データマップエディタで設定したマッピング位置と出力データがずれる不具合
- ・ データタイプがDB形式の場合、2つ目以降の図形変数が出力されない不具合
- ・ データタイプがDB形式の場合、2つ以上のセル変数に同一カラムをマッピングしそれぞれ単一項目、連続項目を設定すると正しく出力されない不具合
- ・ Excelテンプレートのページ設定に「印刷タイトル」が設定されている場合、Expageランタイムで追加されたシートに「印刷タイトル」設定が継承されない不具合
- ・ 株価チャートのひげが正しく出力されない不具合
- ・ Excelテンプレート上に配置したグラフに対して、グラフデータに設定したセルをセル変数として定義した場合、Expageで出力したExcelでもセル変数の値がグラフ描画に反映されるよう改善
- ・ ExpageにおいてテンプレートとなるExcelにフィルタが含まれていると、生成されるExcelファイルを開く際にエラーが発生する不具合

=====
68. 倍率指定メソッドにて任意の倍率指定が有効にならない不具合
=====

JavaAPIのコマンド「-Ss」指定、MFの拡張オプションやアノテーションの設定において、帳票倍率を指定した場合、特定の倍率が有効にならない不具合を修正しました。

=====
69. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(3)
=====

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・ヘルプマニュアルの更新
- ・Linux環境において、デーモン (cfccd11) の自動起動が行われない不具合
- ・Linux環境において、デーモン (cfccd11) の起動時に「storage is not installed」の例外メッセージが出力される不具合
- ・ジョブを連続して実行していると、一部ジョブの実行がJavaのガベージコレクションの影響により遅延する問題を改善
- ・Red Hat Enterprise Linux 5、CentOS 5環境において、監視フォルダが正常に動作しない不具合

■Magicfolderのみに該当する不具合

- ・監視フォルダ設定画面において、旧バージョン (V7、V8) の監視フォルダ設定ファイル (mfdファイル) のインポートに対応 (監視フォルダ登録のファイル選択、もしくは、監視フォルダ設定画面に設定ファイルをDrag&Dropしてインポートします。)
- ・制御コマンド (start、stop、restart) が動作しない不具合

■Magicfolder Plusのみに該当する不具合

- ・権限設定やユーザ設定画面において、削除するデータを選択せずに削除操作を行った際にも削除確認のメッセージが表示される不具合
- ・操作履歴画面の対象列の絞り込み検索に不要な選択肢 (アーカイブ) が含まれている不具合
- ・Linux環境において、ジョブプロパティからプレビューやジョブデータ修正の画面が文字化けすることがある不具合

=====
70. RemoteObjectの不具合(2)
=====

RemoteObjectにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ヘルプマニュアルの更新
- ・Linux環境において、デーモン (cfccd11) の自動起動が行われない不具合
- ・Linux環境において、デーモン (cfccd11) の起動時に「storage is not installed」の例外メッセージが出力される不具合
- ・ジョブの再実行を行うと、再実行した最新のジョブが取得されない不具合
- ・実行オプションの指定などをサーバ側で固定的に定義するプリセットコンテキストを利用したジョブ実行がエラーとなる不具合
- ・R0クライアント (Java API) からsetOpts () メソッドを利用して作業ディレクトリ (-D) とジョブファイル (-s) を指定できない不具合
- ・ジョブを連続して実行していると、一部ジョブの実行がJavaのガベージコレクションの影響により遅延する問題を改善
- ・MagicfolderとRemoteObjectのジョブを連携するためにジョブの有効期限を設定しても (マニュアル手順にて) 正しく反映されない不具合
- ・Magicfolderで実行したジョブの出力帳票データがRemoteObjectのWebAPIから取得できない不具合
- ・Magicfolderで実行したジョブをRemoteObjectのWebAPIから再実行できない不具合
- ・実行オプションから「-o」を指定してファイルを出力した場合に、R0クライアント (Java API) から出力データの取得 (publish) ができない不具合
- ・R0クライアント (Java API) から入力データを設定する (addFile) すると、出力ファイルが文字化けする不具合

(Unicodeデータを利用した場合に発生します。)

- ・制御コマンド(start、stop、restart) が動作しない不具合

71. その他、Designのエディタ関連の不具合修正 [11. 1. 1]

Design(開発環境)に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・Designマネージャ
- ・Formエディタ
- ・ログビューア
- ・フォントマネージャ
- ・Datamapエディタ
- ・資源ファイルバージョンアップツール (UptoV11)
- ・QDFエディタ
- ・Textエディタ
- ・実行ダイアログ

72. Designマネージャ関連の不具合 (3)

Designマネージャにおける以下の不具合を修正しました。

- ・PRXエディタの新規作成時にExpage用ジョブを選択するとエラーが発生する不具合
- ・Expageのテンプレートファイルの変数名に改行が含まれていると、CSV自動マッピングのマッピング用CSVファイルの作成に失敗する不具合
- ・Expageジョブを他の作業ディレクトリにD&Dでコピー/移動ができない不具合
- ・Expageのテンプレートファイルに「シートの保護」が掛っていると、プレビュー画像作成のエラーが発生する不具合
- ・マネージャからExpageのテンプレートファイルを開いた際にExcelのダイアログが表示されると、プレビュー画像作成のエラーが発生する不具合
- ・xlsxファイルのインポートにおいて、Excelのセル内の改行が正しく認識されない不具合
- ・フォント置換機能を利用して入力フォームオブジェクトに設定されているフォントをWebフォントに置換できない不具合

73. Formエディタ関連の不具合 (3)

Formエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・PDF/Excel/Wordインポート後のFormエディタの起動に時間が掛かる不具合
- ・[ファイル]-[環境設定]-[字体と線種]タブのフォントに縦書きフォントを設定すると表オブジェクトの罫線が正しく描画されない不具合
- ・表オブジェクトの丸コーナー半径の設定制限値が正しくない不具合
(制限値は、表オブジェクトの行間隔設定値の半分の値までとなります。)
- ・表オブジェクトのプロパティの「位置」設定において、終了点を開始点よりも小さな値に設定できてしまう不具合。
- ・複数の入力フォームオブジェクトを一括して種別変換すると変数名が変わってしまう不具合
- ・テキストオブジェクトに全角15000文字以上の文字を設定すると、ファイル保存やジョブのコピー/ペーストなどの資源ファイルの編集時に強制終了が発生する不具合
- ・[全ページ集計を行う]にチェックした状態で計算の種類を「計算しない」に設定したテキストボックスが[計算に使用するカラム]に指定できない不具合
- ・テキストボックスを選択中に他のテキストボックスを選択すると、本来設定できない不正な設定が行える不具合
- ・定規の目盛の値が小数になると、目盛が正しく表示されないことがある不具合

74. Datamapエディタ関連の不具合 (3)

Datamapエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・Datamapエディタ (DB) において、埋め込みフォントを設定したテキスト変数が存在すると動的オブジェクトが設定できない不具合
- ・縦書きフォントを設定したテキスト変数を動的オブジェクトのリンク先テキスト変数に

設定できてしまう不具合

(本修正はV11.2において取り消し、制限事項としてマニュアルに記載しました。)

=====
75. 仕様書出力機能関連の不具合
=====

仕様書出力機能における以下の不具合を修正しました。

- ・PSフォント名や埋め込みフォントの情報が仕様書に表示されない不具合
- ・イメージ変数の透かし設定を最前面で設定しても仕様書には最背面で出力される不具合

=====
76. ログビューアの資源ファイルアーカイブが失敗する不具合
=====

ログビューアにおいて、ログプロパティからの資源ファイルアーカイブ (cabファイル) が失敗することがある不具合を修正しました。

=====
77. バーコードを含んだ帳票でコアダンプが発生する不具合
=====

Linux/Unixランタイムにおいて、以下の①～③の条件をすべて満たした際、ランタイムが不正終了することがある不具合を修正しました。

- ①. バーコードが含まれた帳票
- ②. 表オブジェクト、マルチデータソース、DBデータ、セット帳票で処理される帳票
- ③. 2000系のエラーが発生する帳票

=====
78. ログのローテーションを設定した際の不具合
=====

ログのローテーションが発生した際のログファイル名が正しく割り当てられない不具合を修正しました。

=====
79. イメージ/イメージ変数のJPEG画像出力の不具合
=====

イメージ/イメージ変数にプログレッシブ形式のJpegファイルを指定し出力すると画像表示が乱れる不具合を修正しました。

=====
80. 「日付 (和暦)」データ編集の初年表示の不具合
=====

データ編集「日付」-「和暦」の「1年」(初年の表示)の設定が日付変数に対して有効にならない不具合を修正しました。

=====
81. DBデータソース利用時の不具合
=====

DBデータソース利用時の以下の不具合を修正しました。

- ・64bitランタイムにおいて、DBデータマップの集計機能のデータ編集を設定しても有効にならない不具合
- ・64bitランタイムにおいて、ODBC接続によるDBデータソース実行を行うとエラーが発生する不具合
- ・複数ページ出力の際のメモリ使用量の改善 (Castのみ)

=====
82. Unicodeデータ利用時のデータ長制限に関する不具合
=====

データソース1行のデータ長制限値は、「30720文字 (※)」となっているが、30720バイトを超えるデータを利用すると正しく出力されない不具合を修正しました。

※Print製品の制限値は、「30,720バイト」です。

=====
83. 表オブジェクトの集計値出力の不具合
=====

Castランタイムにおいて、以下の①～③の条件をすべて満たした際、ランタイムが不正終了する不具合を修正しました。

- ①表オブジェクトで集計ブロックを作成している。
- ②集計ブロックの集計値を出すセルにデータ編集が設定されている。
- ③表の詳細マッピングで集計対象の項目のマッピングが「設定なし」

=====
84. Printランタイム関連の不具合
=====

Printランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・テキスト変数などにScreenランタイム用のwebフォントを設定すると、PostScriptエラーが発生する不具合
- ・色条件の判定対象変数がマッピングされていない際にランタイムが不正終了する不具合

85. Screenランタイム関連の不具合

Screenランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・出力ファイル名に「#」が含まれると、JavaScript、CSSファイルの参照エラーが発生し白紙のページが表示される不具合
- ・入力フォームオブジェクトのフォント選択において、webフォントまたはfont-family名指定の埋め込みフォントを選択しても、「MSゴシック」で出力される不具合
- ・チェックボックスの非チェック時、サブミットボタンにおいて、設定値に制御文字を含めると表示結果が崩れる不具合
- ・マルチフォームにおいて、1フォーム目に入力フォームオブジェクトが配置されておらず、2フォーム目以降に入力フォームオブジェクトが配置されている場合、入力フォームオブジェクトが正しい位置に出力されない不具合
- ・以下のオブジェクトの書き出し値の末尾に半角スペースが含まれていると、サブミット時に削除される不具合
コンボボックス/リストボックス/チェックボックス/ラジオボタン
- ・テキストボックスに出力する文字列の終端に不正な終端文字が含まれてしまうことがある不具合
- ・入力フォームオブジェクトに対して、フォントの置換設定が有効にならない不具合
- ・全ページ集計の設定があり、計算結果が空白となるテキストボックスを出力するとJavaScriptエラーが発生する不具合

86. Expageランタイム関連の不具合

Expageランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・テーブル変数に重複した値を出力できてしまう不具合
- ・マルチフォームにおいて、印刷設定（印刷範囲、印刷タイトル）が設定されない不具合
- ・テーブル変数のセルに関数が設定できない不具合
- ・テンプレートにグラフシートが含まれていると出力したExcelが破損する不具合
- ・複数ページ（シート）出力の際のメモリ使用量の改善

87. Webクライアント印刷関連の不具合 (2)

Webクライアント印刷における以下の不具合を修正しました。

(PrintStageWeb)
複数指定した実行オプションが有効にならない不具合

(PrintStageWeb Client)
odオプションを指定し出力したccdファイルを使用してクライアント印刷を実行すると-2114エラーが発生する不具合

(ActiveXコントロール【CWebClient.ocx】)
クラス名を旧バージョンに合わせAxCWebClientに変更

88. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合 (4)

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・ヘルプマニュアルの更新
- ・cfccd11.conf ファイルから一部の環境変数が指定できない不具合
- ・ストレージに大量のジョブが蓄積しているとサービスの起動に失敗する不具合
- ・ジョブの実行時に導入ディレクトリのパラメータが展開されない不具合
- ・環境変数から文字コードをUTF16に設定した場合に帳票レイアウトが表示されなくなる不具合

- ・監視フォルダ設定画面のエラーメッセージが隠れてしまう不具合
- ・アップロードファイルのファイル名にシングルクォートを含んでいるとプログレスバーが正しく表示されなくなる不具合
- ・監視フォルダでcannot read fileエラー発生時にファイルが回収されなくなる不具合
- ・コマンドラインから監視フォルダの制御が行えない不具合
- ・IE11を利用すると帳票レイアウトが表示されない不具合
- ・Linux環境でJVMの文字コードが正しく設定されていない不具合

■Magicfolderのみに該当する不具合

- ・ログイン設定画面において、IE11とEdgeで「ログイン認証を有効にする」のチェックボックスを設定した際の警告が正しく表示されない不具合

■Magicfolder Plusのみに該当する不具合

- ・ジョブデータ結合の実行後フィルタで作業ディレクトリのパラメータがフルパスで展開されない不具合
- ・絞り込み機能の不具合
- ・IE11でジョブデータ修正画面の修正許可項目が選択できない不具合
- ・ジョブデータ修正の帳票レイアウトが画面の枠を超えてしまう不具合
- ・ジョブプロパティのエラーメッセージが重複して出力される不具合
- ・ジョブデータ修正でUnicode文字が文字化けする不具合
- ・実行履歴画面の一覧が表示されない不具合
- ・絞り込みダイアログが不正な位置に表示される不具合
- ・実行履歴画面からジョブの再実行を行うとジョブが余分に再実行されてしまう不具合
- ・印刷ジョブをプレビュー表示するとHTTP500エラーが発生する不具合

=====

89. RemoteObjectの不具合(3)

=====

RemoteObjectにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ヘルプマニュアルの更新
- ・ジョブの総ページ数を取得していない場合にWebAPIからジョブの実行結果が正しく取得できなくなる不具合
- ・cfccd11.conf ファイルから一部の環境変数が指定できない不具合
- ・ストレージに大量のジョブが蓄積しているとサービスの起動に失敗する不具合
- ・ログイン設定画面において、IE11とEdgeで「ログイン認証を有効にする」のチェックボックスを設定した際の警告が正しく表示されない不具合
- ・ストレージパスを変更するとMagicfolderでログインできなくなる不具合
- ・出力帳票データが大きい場合にpublishが正しく行えなくなる不具合
- ・ジョブの実行時に導入ディレクトリのパラメータが展開されない不具合

=====

90. その他、Designのエディタ関連の不具合修正[11.1.2]

=====

Design(開発環境)に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・Designマネージャ
- ・Formエディタ
- ・Textエディタ
- ・資源ファイルバージョンアップツール (UptoV11)

=====

91. Designマネージャ関連の不具合(4)

=====

Designマネージャにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ジョブユニット作成の際に同名の資源ファイルを強制的に上書きしてしまう不具合

- ・ユニット指定文字の設定ダイアログにおいて利用できない文字も設定できてしまう不具合
- ・Expage用ジョブのジョブファイル名の変更時に、データマップ名が変更されない不具合
- ・PDFファイルのインポートにおいて、空のPDFファイルをインポートすると用紙サイズが不正となる不具合
- ・Excelファイルのインポートにおいて、インポート後のフォーム設定を現在の環境設定と合わせるように改善（グリッド線の表示状態など）
- ・xlsファイルのインポートにおいて、異なる罫線設定で重なったセルの罫線が正しくインポートされないことがある不具合
- ・作業ディレクトリ名にUnicode文字が含まれていると、Expage用ジョブの作成に失敗する不具合
- ・プレビュー画像（fmp）が正しく読み込めないとマネージャが不正終了する不具合

92. Formエディタ関連の不具合(4)

Formエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・表オブジェクトの「行間隔」設定に用紙サイズより大きな値を設定すると各ガイドの位置が不正となる不具合
- ・入力フォームオブジェクト[チェックボックス]のチェック時と非チェック時に同じ書き出し値が設定できてしまう不具合
- ・テキスト変数「色の条件」設定の判定値に制限値の64バイト以上の値が設定できてしまう不具合
- ・カラーパレットの編集ダイアログにおいて、「登録する色の名称」に13文字以上の文字列を設定すると正しく登録されない不具合
- ・種別変換機能で固定テキストから入力フォームオブジェクトにオブジェクトを置き変えた場合、変数名に利用できない文字が設定できてしまう不具合
- ・同名のチェックボックスの書き出し値を異なる値に設定できてしまう不具合
- ・テキストオブジェクトのプロパティ設定を表示した際に、文字間隔の設定がグレースアウトし設定不可となってしまうことがある不具合

93. Datamapエディタ関連の不具合(4)

Datamapエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・Datamapエディタ（CSV）において、データファイルの文字コードがUnicodeの場合、制御文字が含まれているとカラムがずれて表示される不具合
- ・Datamapエディタ（XML）において、データ取得位置指定ダイアログに表示される変数名にランタイムで利用する内部変数名が表示される不具合
- ・Datamapエディタ（XML）において、XMLファイルに「 」が含まれているとドキュメントビューアにファイルの内容が表示されない不具合
- ・動的オブジェクト設定において、セット帳票で複数のフォームのテキスト変数をリンク先テキスト変数に設定することができない不具合
- ・動的オブジェクト設定において、リンク先テキスト変数に設定したテキスト変数をヘッダマッピングできてしまう不具合
- ・ExcelテンプレートのXMLに不要な文字列（タブ、改行、スペース等）が含まれていた場合、Datamapエディタが不正終了する不具合

94. QDFエディタ関連の不具合(2)

QDFエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・QDFファイル名が20文字を超えるとエディタ上にファイル名が正しく表示されない不具合
- ・キーワード入力のテキストボックスに適当な文字を入力できてしまいランタイム実行時に警告が発生する不具合
- ・QDFファイル名にUnicode文字が指定できてしまう不具合
- ・コメント欄に制限値（1024バイト）の文字列を設定すると、次回QDFファイル読込時に不正な値が表示される不具合

95. TIFFファイル出力不具合(2)

TIFF画像の圧縮形式がFAXG3/G4の場合に、画像の横サイズ(ピクセル)が32で割り切れるもしくは、32で割ったときに31だけ余る場合、ランタイムが強制終了することがある不具合を修正しました。(Windows/Linux/Unix)

96. 表オブジェクトのタイトルブロック出力の不具合

複合表において「キータイトルをページ先頭にも出力」を有効にし下の表がページの先頭に出力されるとき、下の表のタイトルブロックの文字が出力されない不具合を修正しました。

97. 表オブジェクトの下線出力の不具合

複合表において上の表がページの下端に出力されているとき、下の表の「レコードブロックの線」-「下」の線が、前ページ(上の表)の下に表示されてしまう不具合を修正しました。

98. Castランタイム関連の不具合

Castランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- 以下の①～③の条件をすべて満たした場合、ランタイムが不正終了する不具合
 - ①旧外字出力手法を利用している (pfnファイル使用)
 - ②マルチデータソース (マルチデータ、表やセット、マージ、DBなど)
 - ③フォント埋め込み機能を利用 or 互換設定 (FontKerning) を設定
- 縦書きのフォントと横書きのフォントが混在し、それぞれフォント埋め込みが設定されていると、オブジェクトの定義順によってはテキスト変数の行間隔設定が正しく反映されない不具合
- マルチフォーム帳票でPDF変数あり・なしのフォームを複数ページ組み合わせて利用するとPDFファイルが破損することがある不具合
- マルチデータソース帳票の出力時に、表オブジェクト、ページ変数 (総ページ数) の定義されたユニットを0指定や0バイトデータ指定を利用しユニットスキップを行うとPDFファイルが破損することがある不具合
- 特定のフォントを埋め込み設定するとPDF生成に極端に時間が掛かる不具合 (ユーザが自作したフォント利用時に発生したケースがあります。)

99. Screenランタイム関連の不具合(2)

Screenランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- 出力先パスに相対パスを指定するとJavaScriptとCSSが正常に読み込まれない不具合
- 単一出力またはScreen出力ファイル閲覧機能 (Design) を使用した場合、出力ファイル名に[#]が含まれると正しく表示されない不具合
- オブジェクト名と書き出し値が同じラジオボタンを複数ページに配置した場合、ページを跨いでラジオボタンがグループ化されるよう改善
- マルチフォーム帳票の出力時にJavaScriptアクションありとなし (サブミット・リセットボタンあり) のフォームが混在するとランタイムが不正終了する不具合
- マルチフォーム帳票の出力時に入力フォームがないフォームを含んでいると同名オブジェクトの値が同期されない不具合
- マッピングされたデータを削除した場合、全てのカラムが空白の時「表示なし」の項目に0が表示されてしまう不具合

100. Expageランタイム関連の不具合(2)

Expageランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- Excelの参照範囲定義 (Excelのメニュー > 数式 > 名前管理) でExpage用ジョブのFormとして設定しないシートを参照しているとExcelが破損する不具合
- DBデータソース使用時に、データが存在しない項目をマッピング範囲に含めているとグラフ出力のエラーになる不具合
- テーブル変数の定義列がAA列を超えると、テンプレートに設定されている文字列がそのまま出力されてしまう不具合
- 日本語ファイル名のExcelファイルをテンプレートとして設定すると、Linux版のみ2401エラーが発生する不具合 (マネージャにおいて、Expage用のジョブ作成時に

警告を表示するように対応)

- ・ JavaAPIのsetOutputStreamを利用するとエラーが発生する不具合
- ・ マルチフォーム/マルチデータの帳票において、フォームをスキップする機能 (※)が有効にならない不具合
※) データソースに「0」もしくは、0バイトのデータファイルを指定

101. Webクライアント印刷関連の不具合(3)

Webクライアント印刷における以下の不具合を修正しました。

(PrintStageWeb)

- ・ 出力ファイル名を指定しないもしくは、存在しないディレクトリを出力ファイルパスに指定して実行した際のエラー番号が正しくない不具合

(PrintStageWeb Client)

- ・ 印刷情報変更ダイアログにおいて、設定変更し「保存」ボタンを押し変更を保存した後に「終了」ボタンを押すとファイル保存を促すメッセージが再度出力されてしまう不具合
- ・ 印刷情報変更ダイアログにおいて、初回起動時は、帳票名に「ジョブファイル名」が表示されるが、2回目以降の起動時に帳票名が空になって表示される不具合
- ・ PrintStageWeb Clientランタイムのみ導入した環境で、ログ設定ダイアログ (logsetting.exe) が正しく動作しない不具合
- ・ 出力プリンター名が長いとランタイムが不正終了する不具合

102. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(5)

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・ ヘルプマニュアルの更新
- ・ 互換設定を使用して監視フォルダ設定の登録やジョブの実行を行うと不要な帳票定義やプリンタ定義が自動生成される不具合

■Magicfolderのみに該当する不具合

- ・ 管理者ユーザーIDを「admin」以外に変更するとプリンターの設定が正しく扱えなくなる不具合

■Magicfolder Plusのみに該当する不具合

- ・ 帳票一覧とプリンター一覧にアクセスが許可されていない定義が表示される不具合
- ・ 表示設定のデータ型の処理の誤りと「監視フォルダ (処理データ一覧)」と「実行履歴」でパラメータの直接入力ができるようになる不具合
- ・ 帳票のページ数が多いとメモリ不足によってプレビューが表示できなくなる不具合
- ・ Google Chrome以外のWebブラウザでジョブデータ修正を行うと入力項目が正しく表示されない不具合
- ・ ストレージパスの変更時に保存されている環境設定やジョブの参照ができなくなる旨の注意メッセージが表示されない不具合

103. RemoteObjectの不具合(4)

RemoteObjectにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ ヘルプマニュアルの更新
- ・ ストレージパスの変更時に保存されている環境設定やジョブの参照ができなくなる旨の注意メッセージが表示されない不具合

104. その他、Designのエディタ関連の不具合修正 [11. 2. 0]

Design (開発環境)に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Designマネージャ
- ・ Formエディタ
- ・ Datamapエディタ
- ・ QDFエディタ
- ・ RPXエディタ
- ・ Textエディタ

- ・フォント置換
- ・ログビューア

105. 表の結合したセルに色条件を設定した際の不具合

複数行を結合したセルに色の条件[背景色]を設定すると、フォントサイズが表の行間隔より大きい場合、結合したセルの一部だけが背景色が適用されない不具合を修正しました。

106. イメージ変数で解像度設定がないJPEG画像を利用した際の不具合

解像度情報が含まれていない（EXIF情報に含まれている）JPEGファイルを利用すると出力ファイル（PDFやPS）が破損する、もしくは、画像が表示されない不具合を修正しました。JPEG画像に解像度情報が含まれていない場合は、警告（-1232[W]/-1069[L/U]）が発生します。

107. Castランタイム関連の不具合(2)

Castランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

・表の集計値/計算値に設定したセルに色の条件「フォント色」を設定しても、フォント色が適用されない不具合

・「マス目で区切る」設定のテキストボックスにおいて、パーセントなどのフォーマット変換した文字列がマスを超えるとランタイムが不正終了する不具合

・ページインデックス設定したオブジェクトが複数ページに出力される際、2回目以降の警告が発生しない不具合

・「検証」設定のテキストボックスにおいて、検証エラーが発生すると不正なPDFファイルが出力される不具合

・以下の条件をすべて満たした場合、フォーマットされていない値が計算に使用され計算結果が不正となる不具合

- ①計算対象に計算設定がされている
- ②計算対象にページインデックスが設定されていない
- ③計算対象にフォーマットが設定されている(切り捨てなど)

・計算設定をしたオブジェクトと同名のオブジェクトが異なるフォームに存在する場合に、すべてのカラムが空白時「表示なし」を設定すると計算結果の値が同期されない不具合

・フォーマット「日付」のテキストボックスにおいて、CastとScreenで同じ値を設定しても表示結果が異なる不具合

・フォーマット「数値」のテキストボックスにおいて、数値以外をマッピングすると、同じ警告が複数回表示される不具合

108. Screenランタイム関連の不具合(3)

Screenランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

・テキストボックスの複数ページ出力時に検証エラーが発生すると、以降のページのテキストボックスの表示が空白となる不具合

・ページインデックス設定したオブジェクトが複数ページに出力される際、2回目以降の警告が発生しない不具合

・フォーマット「日付」設定のテキストボックスにおいて、ランタイム実行時と直接入力時で同じ値を設定しても表示結果が異なる不具合

・テキストボックスにおいて、計算結果の検証エラーが発生した後、同期された2ページ目以降の同名オブジェクトにエラー値が表示される不具合

・フォーマット「数値」のテキストボックスにおいて、数値以外をマッピングすると、同じ警告が複数回表示される不具合

・入力フォームの末尾にある半角スペースのトリムの動作が、ランタイム実行時と入力時で異なる不具合

・計算対象として末尾に半角スペースを設定したコンボボックス、リストボックスの値を選択すると正しく選択されない不具合

・フォーマット「数値」の「通貨記号」が設定されている場合に、IEでのみ編集時のカーソルが行頭に移動されてしまう不具合

・テキストボックスに和暦（令和）の日付を入力しても西暦に変換されない不具合

109. Expageランタイム関連の不具合(3)

=====

Expageランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・Excelテンプレート上でセルの書式に「文字列」が設定されていても、先頭に0を含む文字列がフォーマットされてしまう不具合
- ・テーブル変数の列数より多くの列をマッピングすると予期せぬエラーとなる不具合

=====

110. Webクライアント印刷関連の不具合(4)

=====

Webクライアント印刷における以下の不具合を修正しました。

- ・クロスブラウザー版を利用したPDF非表示印刷において、PDFのバージョンが1.5以外の場合に2304エラーが発生する不具合
- ・暗号化モジュールのCEnc関数に間違ったコマンド引数を指定すると処理が固まることがある不具合
- ・暗号化モジュールをマルチスレッドにて呼び出した際に不正終了もしくは処理が固まることがある不具合
- ・PrintStageWebClientにおいて、セキュリティ印刷機能を使用時に印刷中ダイアログでキャンセルボタンを押下すると処理が固まることがある不具合

=====

111. .NetAPIでSQLクエリ指定時の不具合

=====

.NetAPIを利用する際、InfotecArchitectsの名前空間を定義し、ランタイムを実行するとSt、-So、-Ssなどのオプション設定が有効にならない不具合を修正しました。

=====

112. 動的オブジェクトのリンク先テキスト変数名表示の不具合

=====

帳票仕様書出力機能で出力した仕様書上で動的オブジェクトのリンク先テキスト変数名が正しく表示されない不具合を修正しました。

=====

113. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(6)

=====

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・ヘルプマニュアルの更新
- ・監視フォルダ設定の拡張オプションへ総ページ数を取得するための実行オプション「Pw」「Pn」「Pnw」を指定しても効かない不具合
- ・RFC822を基準にメールアドレスを判定していたため、それ以降に定められた規約に則ったメールアドレスでメール送信ができない不具合
- ・監視フォルダ設定の登録やインポートの操作において処理の遅延が発生して環境設定ファイルが破損する不具合
- ・ファイル先頭行ルールを使用すると入力データファイルが不正な状態でランタイムが実行されることがある不具合
- ・MongoDBのストレージへ外部マシンからアクセスできる脆弱性の不具合
- ・Jettyの稼働バージョンが表示される脆弱性の不具合
- ・サービスの停止処理中にサービスを開始すると監視フォルダが不正に動作してしまう不具合

=====

114. RemoteObjectの不具合(5)

=====

RemoteObjectにおける以下の不具合を修正しました。

- ・HTTP OPTIONSメソッドが有効になっている脆弱性の不具合

=====

115. Formエディタの不具合(5)

=====

Formエディタにおいて、以下の不具合を修正しました。

- ・リンク変数の「枠色」が一括編集で設定できない不具合
- ・表オブジェクトの列数が50列（最大）の場合に列幅の変更ができない不具合

- ・既存フォント名と同名とした埋め込みフォントの一括編集の不具合
- ・キーの対象となる集計ブロックに空行設定が行われていると、キーブレイク設定が有効にならない不具合

116. 仕様書出力機能関連の不具合 (2)

帳票仕様書の出力機能において、以下の不具合を修正しました。

- ・多くのフォームを含む仕様書を出力するとジョブシートの内容がスクロールできない不具合
- ・Excel 2007 / Excel 2019 (x64) 導入環境で仕様書が出力できない不具合
- ・仕様書の各資源ファイルの記述情報の出力内容が統一されていない不具合

117. Windows OSが再起動されてしまう事象の改善

Windows 11、Windows Server 2022を含むWindows OSにおいて、PrintStage、PrintStageWeb/Client、Screen製品の実行中にOSが再起動されることがある不具合を修正しました。

以下のWindows OSで事象が確認されています。

- ・Windows 11
- ・Windows Server 2016
- ・Windows Server 2019
- ・Windows Server 2022

118. OpenJDK脆弱性対応 (JavaVMのアップデート)

以下の製品に含まれるOpenJDKを17.0.2に更新しました。

- ・Magicfolder
- ・Magicfolder Plus
- ・RemoteObject
- ・Webクライアントサービス

119. 表オブジェクトのセルに改行指定文字が連続した場合の不具合

改行設定が行われている表オブジェクトのセルに、改行指定文字が連続した場合、1つ改行が少なくなる不具合を修正しました。

120. 表オブジェクトのキータイトルのデータが誤って出力される不具合

「キータイトルを表の先頭にも出力」を設定時、改ページ後に表示されるキータイトルブロックに表示されるデータが、一つ前のキーの値になってしまう不具合を修正しました。

121. データ編集 (%) の表示が不正となる不具合

編集種別が「% (パーセント)」のデータ編集において、数値の処理設定が小数3桁の際に、値が不正となることがある不具合を修正しました。

122. OSコマンドインジェクション対応 (JavaAPI)

JavaAPIにおいて、OSコマンドを含んだパラメータでランタイム実行を行うとOSコマンドが実行されてしまう脆弱性 (OSコマンドインジェクション) を修正しました。

123. Castランタイム関連の不具合 (3)

Castランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ChromeブラウザのPDFビューアで画像や埋め込みPDFが表示されない不具合
- ・セット帳票の2ページ目以降にバーコード変数/二次元コード変数のみを配置するとランタイムが不正終了する不具合
- ・pfnファイルによる外字出力とPDFセキュリティ機能を同時に設定すると、外字が出力されない不具合
※ pfnファイルはV6以前で作成可能であった旧形式の外字ファイルとなります。
- ・入力フォームを含む帳票をページ指定印刷 (ps/peコマンド) を行うと、ランタイムが不正終了する不具合
- ・同名のラジオボタンの一部に非表示設定を行うと、すべてのラジオボタンが表示され

なくなる不具合

=====

124. Screenランタイム関連の不具合(4)

=====

Screenランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・フォーマットを「日付」に設定している入力テキストオブジェクトに対して、10バイト以上の長い文字列を設定するとランタイムが不正終了することがある不具合
- ・計算対象オブジェクトのデータの末尾に制御コードが含まれるとトリムされて計算される不具合
- ・必須入力設定時にサブミットを行うと、データの末尾の制御コードがトリムされてしまう不具合
- ・コンボボックス・リストボックスの書き出し値が半角スペースのときに必須入力チェックが行われずエラーとならない不具合

=====

125. Expageランタイム関連の不具合(4)

=====

Expageランタイムにおける以下の不具合を修正しました。

- ・テーブル変数に出力される列数をマッピング列数より大きくできない不具合
- ・複数シートを出力した際、2シート目以降の印刷範囲（縦）がテンプレートのシートより大きくなる不具合
- ・Linux版において、Excelテンプレート上でセルの書式に「文字列」が設定されていても、先頭に0を含む文字列がフォーマットされてしまう不具合

=====

126. Webクライアント印刷の不具合(5)

=====

Webクライアント印刷において、以下の不具合を修正しました。

- ・クライアントOSに標準ユーザーでログインすると、各印刷メソッド実行時にステータス画面の内容が表示されず処理が進まない不具合
- ・サーバーのHTMLにおいてJavaScriptのprototypeを使用した環境で各印刷メソッドを実行すると、ステータス画面が表示されない不具合
- ・Acrobat Reader DCの64bit環境において、PDF非表示印刷が実行できない事象への対応
- ・ブラウザ任意指定印刷において、XMLデータソースを利用するとエラー2201が発生する不具合

=====

127. Magicfolder/Magicfolder Plusの不具合(7)

=====

Magicfolder、Magicfolder Plusにおける以下の不具合を修正しました。

■Magicfolder/Magicfolder Plusに共通して該当する不具合

- ・SMTP認証と暗号化を有効化した状態でメール送信を行うとエラーが発生する不具合
- ・帳票資源ディレクトリにファイル一覧を参照するための権限がないディレクトリが含まれていると、帳票一覧画面が正しく表示されなくなる不具合
- ・データ分割フィルタまたはデータ挿入フィルタで1列目のCSVカラムが空データのときにデータが欠落してしまう不具合
- ・監視フォルダに投入されたファイル回収時に、0バイトのデータとして残ってしまい「cannot read file」エラーとなることがある不具合

■Magicfolder Plusのみに該当する不具合

- ・プリンタステータスが印刷不可のためジョブの実行エラー（終了コード：-9040）となったジョブを再実行できない不具合
- ・ジョブのプロパティにユーザーグループIDが設定されていてもユーザーグループの所属に関係なくジョブが参照できてしまう不具合
- ・互換設定で作成した帳票定義の帳票IDに「@」が含まれていると権限セットの「アクセスを許可する帳票」に追加できない不具合
- ・監視フォルダ設定のランタイム設定で作業ディレクトリまたはジョブファイルが設定されていない監視フォルダが監視フォルダ画面や実行履歴画面に表示されない不具合
- ・手動実行ジョブの頁数が実行履歴画面に表示されない不具合

- ・ 帳票の用紙サイズが小さいときにすべてのページのプレビューが表示できない不具合

=====

128. RemoteObjectの不具合(6)

=====

RemoteObjectにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ SSL通信設定を行ったRemoteObjectにWebAPIを利用しChromeブラウザからアクセスすると、接続エラーとなる不具合